

事業所名		あけほの学園		公表日		年 月 日		利用児童数		令和7年 3 月 28 日		回収数 6	
				8名		現在							
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応					
環 境 ・ 体 制 整 備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5	1			・通園児3名の時は狭く感じる。	・物の配置等を工夫し、安全、快適で少しでもスペースを広くできるように努めていく。					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5	1			・以前に比べると職員の数が減ったので足りていないと感じる。 ・子どもの数(1～2名)に対して適切だと思う。	・現在保育士と看護師を1名ずつ配置している。療育活動や医療的ケア等の専門性を確保しているが、今後も保護者が不安にならないような職員配置も検討していく。					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6				・季節(の行事)ごとに楽しい飾りつけがされていて親も楽しい。	・通園している子どもの特性に合わせた遊具、教材、機器を使用し、提供している。 ・四季を感じられる。部屋の装飾も継続し、親子で楽しんでいただけ環境作りに努めていく。					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5	1			・シンクからの水しぶきが飛んだり、敷物を他の方が踏んだり気になるところがある。	・子どもたちのマットを敷く場所に注意し、安全な動線の確保を検討していく。					
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	1			・特性よりも、子どもの安全や身体の状態を第一に考えての支援と感じている。	・個々の課題を職員間で検討し、保護者と相談の上、個別支援計画を作成している。					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4			2							
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5			1							
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5			1							
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5			1							
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4	1		1	・季節ごとのイベントや外出などをたくさん取り入れており満足度は高い。	・子どもの好みや障害特性に配慮した活動を工夫していく。また、季節を感じられるような活動も継続していく。					
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	1	1	4		・感染に弱い子なので、望んでいない	・保護者と相談しながら、近隣の保育園やこども園等との交流を検討していく。					
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4	1		1							
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4			2							
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	1		3							
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	5			1							
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5			1							
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5			1							
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2※(1)	1	1※(1)	1	・きょうだい同士の活動があると嬉しいです。 ※保護者会⇒はい、きょうだいへの支援⇒いいえ	保護者会を定期的開催の継続。保護者会開催時にリモートなどを活用した交流会の開催を検討する。 きょうだいも一緒に参加できる行事の計画を検討していく。					
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5			1								

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4	1		1	・以前は長期で休みをすると配布物を郵便で送ってくれていたが、今はないので送ってほしい。	通園時、常に情報の共有を行っている。また必要に応じ電話、メールでの連絡も行っている。長期欠席をしている利用児に対する配布物の郵送する目安を再度検討する。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5			1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	1		1	・わからないことがあるため。	各種マニュアルの見直しを行い、その都度、保護者への周知を行っていく。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6					
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3			3	・実際に起こっていないため	単独通園を実施している曜日の保護者への連絡方法の整備と周知を行っていく。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	6					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	4			2	楽しみにしていると思うが、表現ができない。	引き続き、子どもたちが、通園を楽しみにできるような活動プログラムの作成に留意していく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	6					